

Pristine Paradise.

PALAU

Palau Visitors Authority



JAPAN



TAIWAN

PHILIPPINES



PALAU

AUSTRALIA



旅行ガイドブック



visitpalau.jp

パラオ

手つかずの自然が残る神秘の国パラオへようこそ。息をのむほどの美しい自然にあふれたパラオは、ミクロネシアにある500以上の島々からなる国です。人が住んでいる島は9つ、16の州から成り立っています。透明度の高い海ではダイビング、シュノーケリング、釣り、カヤックなど様々なアクティビティーが楽しめるほか、文化に触れられるコミュニティー・ベース・ツアーも楽しめます。サステナブル・ツーリズム（持続可能な観光）と海洋生物保護へも取り組んでおり、自然と人類が調和し共存する楽園です。透きとおる海と澄みわたる空の中であなたの心を癒す、そんな旅にでてみませんか？

世界複合遺産 南ラグーンのロックアイランド郡

パラオ南西部に浮かぶ「南ラグーンのロックアイランド郡」は2012年、ユネスコ世界遺産に登録されました。「ロックアイランド」は、珊瑚礁が海に侵食されてできたマッシュルーム型の島々が織りなす独特の地形景観をみせており、その島の数は445におよびます。島々に囲まれるように存在する湖のような景観を見せる「マリンレイク」は世界遺産の登録エリア内に52ヵ所あり、多様な生命が育まれる場として貴重な存在になっています。世界遺産に登録されている約10万ヘクタールの海域には、確認されているだけで746種の魚、385種のサンゴ、13種のサメやマンタ、ジュゴンなどの海洋生物が生息し、世界的に珍しいクラゲなどの固有種もあります。新種も続々と見つかっており、海洋生物の多様性や希少性は学術的にも高く評価されています。自然の豊かさだけでなく、紀元前3100年から約2500年間にわたって人が住んだ形跡があり、洞窟や岩絵、墓など生活の痕跡も残っています。これら自然・文化の普遍的価値が認められ、世界でも数が少ない「複合遺産」として登録されています。

ダイビング

鮮やかに海を彩る1400種の魚と500種以上のサンゴ、海底に眠る大戦時の沈没船や飛行機、パラオには、他では見られない神秘に色づく海がひろがっています。初心者から上級者まで楽しめる50以上のダイビングスポットがあり、30m先まで見える抜群の透明度を誇る海は、ダイバーにとって一生に一度は訪れたい理想の地です。夢にまで見た魚が次々と、そして手の届きそうな距離にあらわれる、生命にあふれたパラオの海を是非、ご体験ください。

パラオ・プレッジ

パラオはすべての入国者に対し、自然環境保護と地元の伝統文化を尊重するという誓約書への署名を導入した世界ではじめての国です。これは「パラオ・プレッジ」と呼ばれています。

基本情報

正式名称	パラオ共和国 (Republic of Palau)
首都	マルキョク (Melekeok)
人口	約18,000人
公用語	パラオ語、英語 パラオ語の中には、日本語に由来する単語が多く残っています。
時差	なし パラオは日本からちょうど南へ3000kmの海域に位置しているため、時差はありません。
通貨	USドル
気候	海洋熱帯気候、高温多湿。平均気温は27℃ 前後、7月～10月は降雨量が増えますが、年間を通じて温暖な気候です。
電圧	110ボルト／60ヘルツ
電源プラグ	Aタイプ 日本と同じ短時間であれば電気製品はそのまま使えます。長時間使用の場合は変圧器をご使用ください。
日焼け止め	サンゴ礁や海洋生物に有害な物質を含む日焼け止めのご使用は禁止されています。使用可能な日焼け止めはパラオでもご購入いただけます。詳細はパラオ政府観光局公式ホームページをご確認ください。
電子タバコ	電子タバコやベイプ(VAPE)の使用および販売は禁止されています。